

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙(鳥根県第2区)

選挙公報

鳥根県選挙管理委員会

世界に貢献する日本

- ▶ 世界が平和であり続けることへの貢献
- ▶ 地球環境対策で世界に貢献
- ▶ 世界の手本となる少子・高齢化対策



自民党公認
竹下わたる
70歳

竹下わたる 略歴
生年月日 昭和21年11月3日生まれ(70歳)
学歴
掛合町立掛合小学校卒業
出雲市立第一中学校卒業
慶応義塾高等学校卒業
慶応義塾大学経済学部卒業
職歴
昭和44年4月 日本放送協会(NHK)入社
・経済部記者
・経済ニュースキャスター
・経済ワイークリーキャスター
昭和60年7月 竹下登秘書
平成12年6月 衆議院議員初当選
環境大臣政務官
財務副大臣
自由民主党組織運動本部長
復興大臣
衆議院予算委員長
自民党国会対策委員長
など歴任
平成29年8月 自民党総務会長

比例代表も
自民党へ

ふるさと創生

地域資源を生かし、魅力あふれる「地方の再生」

人口減少や少子高齢化など、地方を取り巻く課題は深刻です。しかし、地方の再生なくして、日本の再生はありません。今まで以上に地域資源に磨きをかけ、産業振興に力を注ぐとともに、次代を背負う若者の就労、結婚、子育て環境を充実させます。魅力を高めて都会から人の流れを呼び込み、将来に夢と希望を持てる地域づくりを進めます。

「安全・安心」な災害に強い国づくり

自然は安らぎを与える半面、時に災害をもたらします。国土と国民の生命・財産を守り、安全・安心に暮らせるよう、必要な策を講じることが政治の使命です。社会基盤の老朽化対策と耐震化の加速、津波対策や避難、救援体制の充実、消防団や自主防災組織の強化など、防災、減災施策を強力に推進します。被災地の迅速な復旧にも努めます。

「幸せ」「笑顔」をもたらす社会保障の充実

少子高齢化が進む鳥根県にとって、社会保障の制度、施策の充実が欠かせません。子供から高齢者まで誰もが幸せを感じ、笑顔で暮らせることが地域の魅力につながります。医師や看護師、福祉・介護職の人材の確保と養成をはじめ、持続可能な地域医療、福祉を目指すとともに、出産や子育てに対する支援や障害者への支援の強化を進めます。

教育の充実 | 農林水産業の振興 | 環境保全対策の推進 | 高速道路整備の推進

安倍暴走政治をストップ 暮らしと雇用を立て直す



社会民主党公認
福原宗男

憲法改悪反対・戦争法廃止、積極的平和外交の展開

● 平和主義を破壊する憲法9条改悪に反対します。安民法制は「戦争ができる国」への転換をはかるものであり、廃止をめざします。
● 憲法を順守して近隣諸国との積極的平和外交を進めます。

暮らしと雇用の立て直しを最優先に

● 非正規雇用問題、長時間労働などの是正をはかり、安心して働ける社会の実現をめざします。
● 年金、医療、介護、子育て制度の改善と負担軽減をはかり福祉の充実をめざします。
● 農家所得保障制度の法制化など、農業の再生をはかります。

原発ゼロ社会の実現

● 鳥根原発2号機など原発再稼働や原発輸出をやめさせます。
● 再生可能エネルギー確保政策を進めます。

森友学園・加計学園問題の徹底究明を

● 安倍首相による衆議院解散・総選挙は疑惑隠しであり、税金の「私物化」は、許されません。真相究明に全力をあげます。

不公平税制の是正で財源確保を

● 所得税の累進性の強化、租税特別措置の見直しなどで増収をはかります。
● 消費減退と景気後退を招く消費税10%増税は止めさせます。

若者が安心して暮らせる社会

● 若者の声を政治に反映させ、安心して地域で暮らせる環境づくりをはかります。
● 6人に一人の子どもが貧困状態にあり、解消に向けての政策を進めます。

福原宗男のあゆみ

1947年 益田市道田町に生まれる
1966年 県立益田産業高校を卒業
農林省入省
1969年 益田市役所へ入職
企画室、都市開発課、土木課、農林水産課などで勤務
この間、平和運動、労働運動に参加
2004年 退職
益田市議会議員に当選(4期連続当選)
現在 社会民主党鳥根県連合代表
益田市土地改良区理事

比例代表選挙では…

社会民主党へ

ブレずに「市民と野党の共闘」つらぬいて 原発ゼロ! 9条守る! 消費税増税中止!



日本共産党
むこせ慎一

「年金が減っているのに、消費税増税なんてトンデモない」「戦争する国になるのは怖い」——安倍政権の暴走に、県内各地で不安と怒りの声、「安倍ノー」の行動が広がっています。
日本共産党は、戦前から侵略戦争反対をつらぬき、憲法9条を守り、原発ゼロを追求する党です。
「政治を変えたい」との思いにこたえ、行動する日本共産党と私、むこせ慎一にあなたの願いを託してください。

むこせ慎一の略歴
1971年、石川県生まれ。山形大学大学院修了。江津市の薬業会社勤務、日本民主青年同盟委員長など歴任。現在、党県委員(西部地区委員長)。趣味はスキー、バイク。

① 税金の集め方を変えます

・アベノミクスで大もうけした富裕層や大企業への優遇を改め、「応分の負担」を求めます。
・消費税を増税せず、今後必要となる社会保障の財源と財政再建の財源をつくらします。

② 税金の使い方を変えます

・軍事費やムダな大型開発中心の予算にメスを入れ、年金、介護、医療などの社会保障や教育・子育て支援、若者支援の予算を増やします。

③ 働き方を変えます

・8時間働けばふつうに暮らせる社会へ。人間らしく働けるルールを確立し、格差と貧困の根本是正をはかります。
・中小企業への支援を行い、最低賃金を1000円へと引き上げます。

④ 農業応援で地域を再生

・農産物の価格保障・所得補償を抜本的に強化します。新規就農者支援法を制定し、新たな担い手を増やす取り組みを強化します。

比例代表は **日本共産党** とお書きください

日本共産党の躍進で安倍暴走政治ストップ

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日は10月22日(日)

投票は3種類

■衆議院議員総選挙

●小選挙区選挙の投票

候補者の氏名を書いてください。

●比例代表選挙の投票

政党の名称又は略称を書いてください。

■最高裁判所裁判官国民審査

●国民審査の投票

やめさせた方がよいと思う裁判官については、その氏名の上の欄に×を書いてください。
やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

国民審査の制度については、総務省のホームページにおいて、また、最高裁判所の裁判官の略歴や心構えなどについては、裁判所のホームページにおいても情報提供されています。

(総務省のホームページ)

<http://www.soumu.go.jp/senkyo/kokuminshinsa/index.html>

<http://www.soumu.go.jp/2017senkyo/>

(最高裁判所の裁判官のホームページ)

<http://www.courts.go.jp/saikosai/about/saibankan/index.html>